

AP-9・AP-9N

パットアンカー

取扱説明書

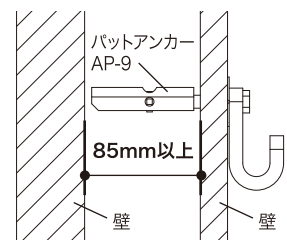
このたびは、パットアンカー AP-9・AP-9N をお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、指示に従って正しく使用してください。お読みになった取扱説明書はお使いになる方が、いつでも見られる所に保管してください。

警告

- 最大引抜強度を超える荷重を掛けないでください。
- 引抜強度は、使用本数に正比例しませんので、余裕のある施工をしてください。
- ヘルメット、保護メガネ、保護手袋を着用の上、施工してください。
- 取付面の強度を確認してください。強度が不足している場合は取付けないでください。

使用上のご注意

- 取付面裏の空間奥行きが85mm以下の場合は、施工できません。(右図参照)
- 取付物によっては付属のボルトで取り付けられない場合があります。(AP-9 のみ)
- 付属ボルトより短いボルトは使用しないでください。



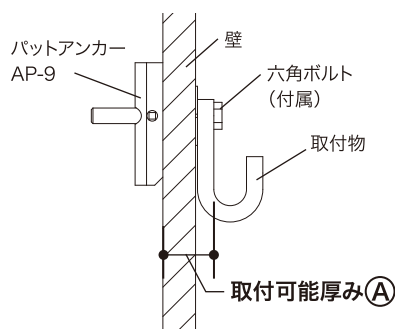
- **特長** 建築内装の軽量鋼間柱の所にも、壁などを壊さずに表面に物が取り付けられます。
- **使用場所** 外壁：ラスモルタル、スレート、防水合板、トタン板、ブロック
内壁：中空のボード、新建材、ALC
- **用途** 給排水衛生ガス工事：衛生器具・ガス給油管配管支持 他
冷暖房工事：エアコン・ダクト支持 他
電気工事：集合計器盤、メーター板、メーターボックス、照明器具、VEモール、
メタルモールボックス、壁機器支持 他
建築工事：内装間仕切り、アコーディオンレール取付、通路・階段手受金具の取付

仕様

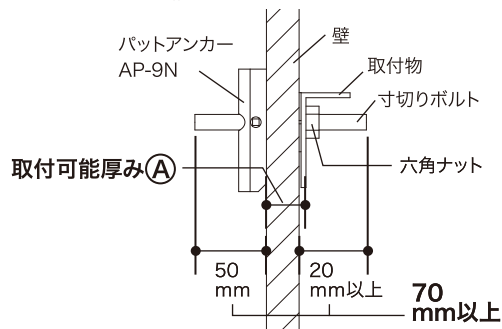
品番	使用ボルト	取付可能厚み(A)(壁+取付物)	ボルトサイズ	ドリル径(下穴)	最大引抜強度(※)	入数
AP-9	六角ボルト(付属)	30mm以下 ※寸切りボルト使用の場合はAP-9Nに準ずる	W3/8×75mm	φ22mm	1.08kN (110kgf)	10
AP-9N	寸切りボルト(市販)	50mm以下(推奨)	W3/8 (A)+70mm以上			

※最大引抜強度は施工する材料・施工条件等により変わります。保証荷重ではありませんのでご注意ください。

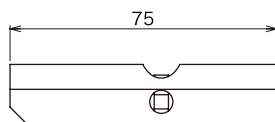
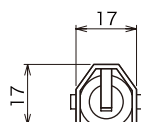
●AP-9補足図



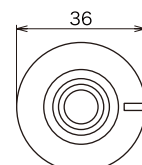
●AP-9N補足図



各部名称

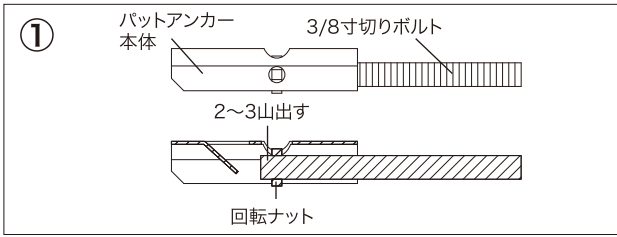


パットアンカー本体



ワッシャー

■ 使用方法



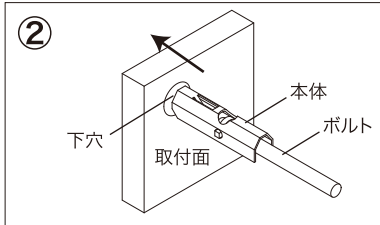
ボルトを回転ナット部に取付ける。

●寸切りボルト(長ネジ)の場合(AP-9・AP-9N)

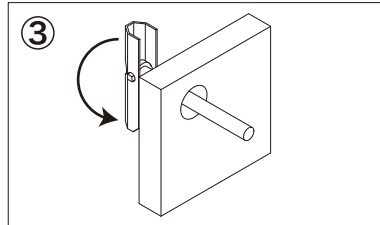
本体へは図の方向に取付ける。
ボルトは回転ナットから2~3山出す。

⚠ 注意

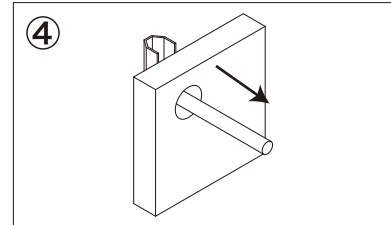
ボルトの長さは取付可能厚み(A)+70mm以上が必要です。
寸切りボルトを使用する場合は別途 W3/8ナットも
ご用意ください。



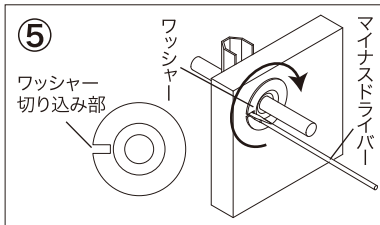
取付面に下穴(φ22mm)をあける。
図の通りに本体とボルトを下穴に通す。



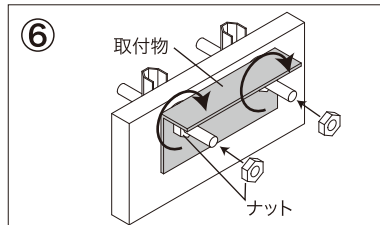
本体が取付面を過ぎたら自重で90°回転
します。



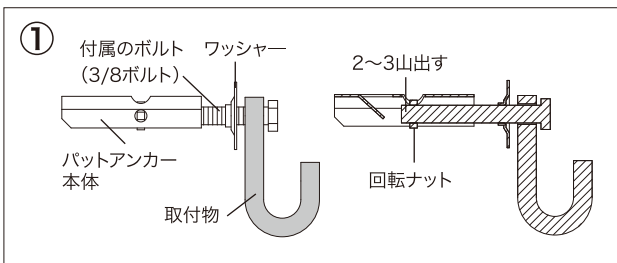
取付面裏側に本体が密着するようにボルト
を手前に軽く引っ張りながらボルトを4
~5回転以上締めこむ。



ボルトにワッシャーを取付け、締めこむ(切り込み部
にマイナスドライバー等で確実に締めこむ、その時
にボルトのガタツキがないことを確認すること)



ボルトに取付物、ナットを取付け、ナットを
確実に締めこむ。



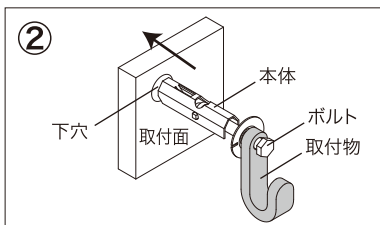
付属のボルトに取付物、ワッシャー、回転ナットの順番に取付ける。

●付属の六角ボルトの場合(AP-9)

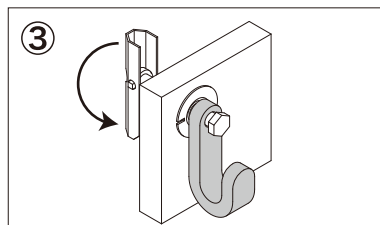
本体へは図の方向に取付ける。
ボルトは回転ナットから2~3山出す。

⚠ 注意

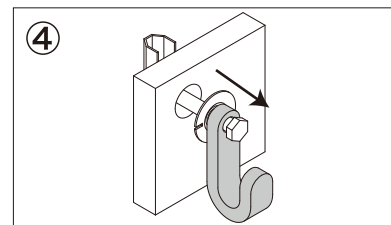
付属のボルトを使用する場合、取付可能厚み(A)は最大で
30mmです。
30mmを超える場合、別途W3/8ボルトをご用意ください。



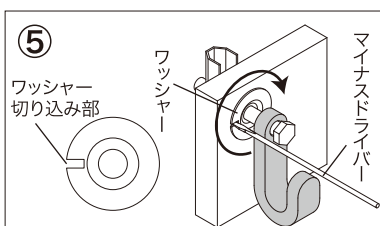
取付面に下穴(φ22mm)をあける。
図の通りに本体とボルトを下穴に通す。



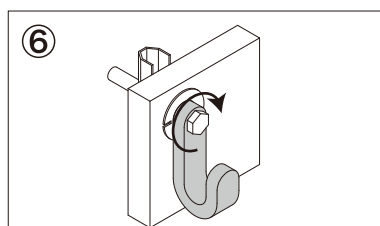
本体が取付面を過ぎたら自重で90°回転
します。



取付面裏側に本体が密着するようにボルト
を手前に軽く引っ張る。(押し引きして密
着を確認する)



ワッシャーの切り込み部にマイナスドライ
バーを差し込みながらワッシャーを仮締め
する。



ボルトを確実に締めこむ。